

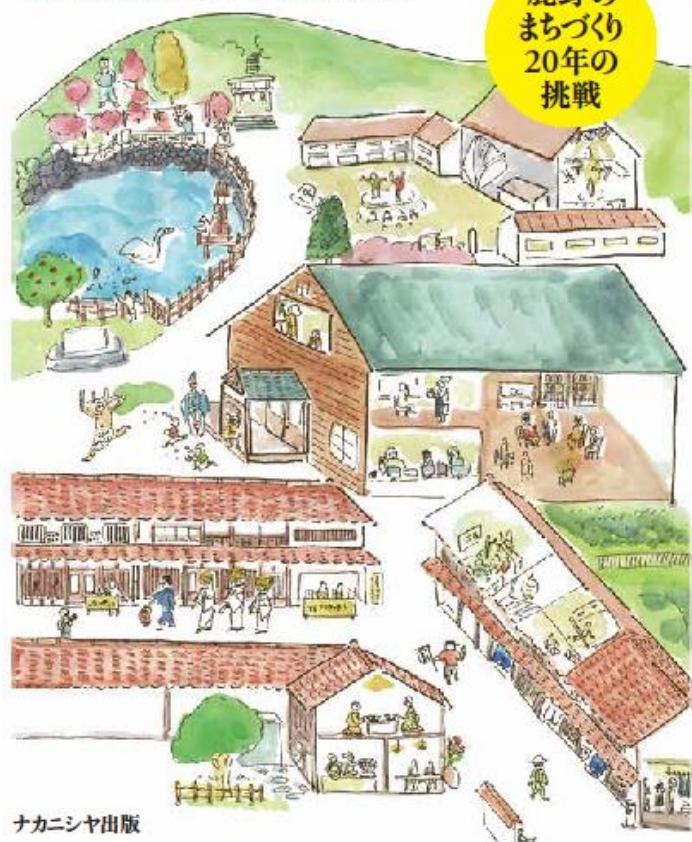
<p>◆活動団体</p> <p>団体名：NPO 法人 いんしゅう鹿野まちづくり協議会 連絡先：TEL : 0857-84-1188 メール : info@shikano.org U R L : https://www.shikano.org</p>	
◆活動内容	<p>① ~R5年度 空き家活用の取組み ② R5年度 ことこらぼの取組み ③ ~R5年度 街なみの保全・整備を推進する取り組み（鳥取市役所）</p>
R5年度	<p>① 空き家活用の取組み</p> <p>■いんしゅう鹿野まちづくり協議会直営事業空き家活用 7件</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>ゆめ本陣 2002年～</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>しかの心 2007年～</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> <p>直営事業7ヶ所 空き家を活かして地域に魅力を創り続ける</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>夢のみち 2004年～</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>しかの宿 本田中家 2018年～</p> </div> </div> <p>■鹿野町内での継続的空き家活用・管理物件 44件（うちサブリース物件 25件）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  <p>山根洋菴店 TEL: 0857-84-1188</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;"> <p>空き家活用44件 サブリース25件</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>

■「地域の未来を変える空き家活用」鹿野のまちづくり20年の挑戦 発刊

地域の未来を変える空き家活用

いんしゅう鹿野まちづくり協議会 編

鹿野の
まちづくり
20年の
挑戦

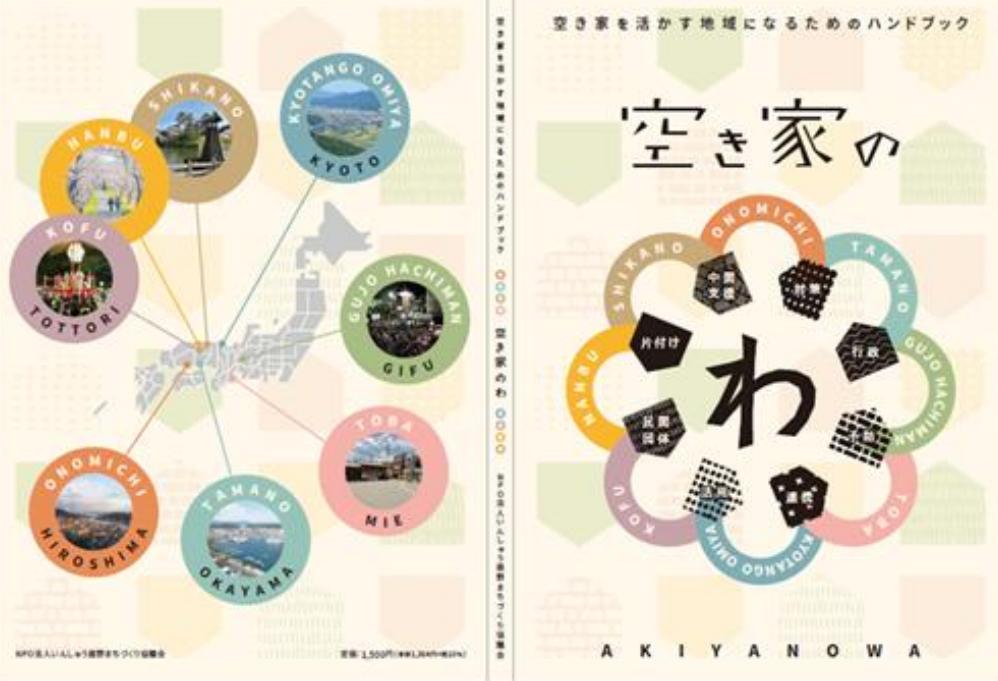


ナカニシヤ出版

■空き家を活かす地域になるためのハンドブック『空き家のわ』発刊

空き家を活かす地域になるためのハンドブック

空き家の わ



A K I Y A N O W A

② ことこらぼの取組み

2023年9月から2024年2月かけて県外企業の人材と連携し地域の課題解決に取り組む、「ことこらぼ@鹿野」を立ち上げました。近年注目の越境学習法を取り入れた4ヶ月間の実践型研修で、日本能率協会マネジメントセンター(JMAM)との共同開発事業です。東京・愛知の大手企業のリーダー層が参加、地域課題は空き家対策で、「空き家事業の新施策の立案」「空き家から出た古物類のアップサイクル」の2テーマに取組み、関係者との対話を深め空き家対策実践の提言を纏めました。

ことこらぼとは

「越境」して学ぶ4か月のプロジェクト

多様な業種・職種の人々とチームを組み、社会課題に立ち向かう実践派のビジネスと共に推進します。ケースワークではない、生きた事例に取り組む中で、次世代リーダーとしての素質を実践から学んでいきます。



4ヶ月間で何をどこまでやり組むのか合意形成を行います
自身のスキルやノウハウを活かしながら、検討を深めます
企画立案で終わらず、その後の施策実行に向けて第一歩を実践します
地域課題解決へのプレゼンを行います

Aチーム 空き家再生・移住支援の中間支援組織活動・空き家の確保の課題

Bチーム リユースハウス事業と古民具のアップサイクル、古材・ストック木材の活用

ことこらぼ@鳥取鹿野 テーマ 空き家再生



③ 街なみの保全・整備を推進する取り組み

■補助制度を拡充し地元が取り組む協議会活動を支援

■修景整備への補助金のチラシを城下町地区の各町内会に配布・周知

補助金制度が変わりました! 鹿野街なみ整備事業補助金

令和4年度より街なみ整備事業補助金制度が変わりました！
整備改善 補助金最大100万円→**最大116.6万円**！ 補助率 2/3→**7/9**！など
ぜひ補助金制度をご活用ください！



鹿野町城下町地区において、鳥取市街なみ整備事業補助金交付要綱に従って建物などを新築、改築、修繕等(整備改善)をされる場合に、鳥取市から**最大116.6万円**を限度に補助金を交付しています。

街なみ整備事業補助金とは…

景観ガイドラインと城下町地域の各町内会で締結されている街づくり協定の趣旨に沿い、鳥取市街なみ整備事業補助金交付要綱に従って建物などを新築、改築、修繕等される場合に、市から最大116.6万円を限度に補助金が交付されます。
(補助金116.6万円はあくまで上限です。申請に基づいて査定を行いますので、実際はこの金額以下になる場合があります。)

補助金の目的

街なみの景観の整備・保存事業を支援することにより、地域の特性を生かした街なみ景観向上することを目的として補助金を交付しています。

補助対象者

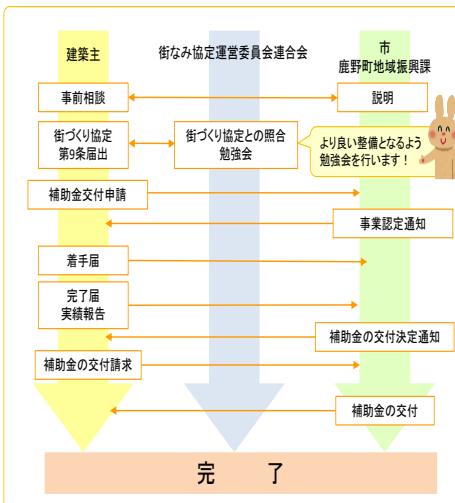
協定締結者 ※協定締結者は…街づくり協定に同意し調印している者

住宅等の整備ガイドライン(抜粋)

- 建物は、祭りが似合うような和風を基本とする。
- 屋根は、日本瓦葺(協定色)とし、道路方向に流れる平入り切妻を基本とする。また、屋根勾配・軒高については権力統一する。
※協定色 ●黒・銀黒色(銀治町・紺屋町)
●銀黒色(殿町)
●赤茶色(上町・下町・立町・山根町・大工町)
- 外壁は、極力漆喰・板張等の自然素材を使用する。(リシン吹付け可)
- 壁面線は、極力道路面と合わせ、両隣等周辺の建物と合わせる。
道路面より後方に下げる家屋等を建築する場合には、極力道路面のスペースを塀・生け垣等で隠蔽する。
- 【説明】O壁面線の道路面からの後退距離は、2m未満とする。
O2m以上後退する場合でも、6m未満とし、その場合は囲い(塀・生け垣等、H=1.4m以上、間口に対して1/2以上)を施工する。
O6m以上後退する場合は、家屋は補助対象になりません。
- 建具は木製を基本とするが、カラーサッシ等の場合は黒色・茶色系・木調等を使用する。



補助金交付手続きの主な流れ



年度によっては補助金の予算枠が不足し、ご要望にお応えできない場合がありますので、できるだけ早い時期に(できれば1年前くらい)にあらかじめ鹿野町総合支所地域振興課に相談ください。

まずはお気軽に鹿野町総合支所地域振興課へお問い合わせください。



【お問合せ先】

〒 689-0405 鳥取市鹿野町鹿野1517 鹿野町総合支所 地域振興課
TEL : 0857-30-8682 FAX : 0857-84-2598
E-mail : sk-chiiki1@city.tottori.lg.jp